

平成 19 年 7 月吉日

各 位

バイオチップコンソーシアム設立準備検討会 事務局  
株式会社メディビック 取締役副社長 中江 裕樹  
〒100-0013 千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル 8F  
Tel:03-5510-2313 FAX:03-5510-2312

ご 案 内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、経済産業省・生物化学産業課のご支援のもと、米国をはじめとする国外団体との国際協調を図り、バイオチップ関連の産業促進・市場創出を目的として、本年 10 月に「バイオチップコンソーシアム(JMAC:Japan MicroArray Consortium)」を設立する運びとなりました。

第 1 回 JMAC 設立準備検討会を、本年 3 月 9 日に経済産業省本館において開催させていただきました以降、株式会社東芝、東レ株式会社を中心とした幹事会を組織し、JMAC 設立準備を進めて参りました。

つきましては、JMAC 設立に向けた説明会を添付のとおり開催いたしますので、是非、ご参加頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

敬具

**バイオチップコンソーシアム(JMAC:Japan MicroArray Consortium)**

**主務官庁:経済産業省**

(目的)

- バイオチップ関連の産業促進、市場創出

(活動内容)

- バイオチップの産業化に向けた標準化
- バイオチップ関連技術、海外同行の調査

御 連 絡  
平成 19 年 7 月 11 日

各 位

バイオチップコンソーシアム設立準備検討会  
事務局

### バイオチップコンソーシアム設立説明会(仮題)の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、産業界が中心となって、米国をはじめとする国外団体との国際協調を図り、バイオチップの産業化に向けた標準化を推進していくことでバイオチップの市場を創出し、またバイオチップに関する技術や製品、サービスを持つ参加企業が情報を持ち寄って交流し、産業化に向けた課題を解決することによって、バイオチップの産業化を促進していくことを目的として、本年10月に標記“バイオチップコンソーシアム”を設立する運びとなりました。

つきましては、設立に向けた説明会を下記のとおり開催致しますので、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

#### 記

1. **開催日時** 平成19年7月23日(月) 10:00 - 11:30

2. **開催場所** トスラブ山王 2階会議室 (右図「山王健保会館」)

東京都港区赤坂2-5-6

TEL: 03-5570-1803

FAX: 03-5570-1804

(アクセス)[http://www.its-kenpo.or.jp/restaurant/sannou\\_kajigisitu/index.html](http://www.its-kenpo.or.jp/restaurant/sannou_kajigisitu/index.html)



3. **議題** バイオチップコンソーシアムの設立について

#### 4. アジェンダ

10:00 - 10:10 経済産業省 大臣官房審議官(産業技術担当) 徳増 有治 様

「(仮題)バイオチップの産業化を取り巻く現状と課題」

10:10 - 10:20 経済産業省 製造産業局 生物化学産業課長 倉田 健児 様

「(仮題)バイオチップの産業化を取り巻く現状と課題」

10:20 - 10:55 バイオチップコンソーシアム設立準備検討会長 源間 信弘 (東芝)

「(仮題)バイオチップコンソーシアム設立の趣旨について」

10:55 - 11:15 バイオチップコンソーシアム設立準備検討会 事務局長 中江 裕樹 (メディビック)

「(仮題)バイオチップコンソーシアム設立までの詳細」

11:15 - 11:30 質疑・応答

#### 5. お申し込み方法

御参加いただける方の法人名、所属、氏名、連絡先(e-mail アドレス必須)を明記の上、下記の事務局まで e-mail にてお申し込みください。

尚、本説明会の定員は60名とさせていただきます。お申し込みが定員に達した場合、御参加人数の調整をお願いする場合や、お申し込みをお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

連絡先: バイオチップコンソーシアム設立準備検討会 事務局  
上坂 美花 (株式会社メディビック)  
TEL: 03-5510-2313 FAX: 03-5510-2312 e-mail: jmac@medibic.com

以上